

早いもので、令和5年度の終わりが近づいています。この2年間、「主体的に学び、ともに伸びようとする児童生徒の育成～授業や生活における居場所づくりを通して～」をテーマに、阿賀っ子が安心して過ごせる場、自分なりに伸びる目的をもって過ごせる場をつくることを目指し、小中の職員とともに取組をすすめてきました。保護者の皆様、地域の皆様には、1年間、阿賀中学校区の教育活動にご協力いただき、ありがとうございました。今後とも、引き続きご協力お願いいたします。

3学期の取組

阿賀中学校オープンスクール

1月26日(金)、4月に阿賀中学校へ入学予定の新入生とその保護者の皆様を対象に、オープンスクールを実施しました。中学校での生活や行事、きまり等について、担当の教員や生徒会執行部が紹介を行いました。その後、6年生はそれぞれの活動場所へ移動し、各自が選んだ部活動の体験を行いました。

6年生の児童からは、「中学校の生活をしっかり教えてもらい、分かりやすかった。」「中学校に行く自信ができた。」「中学校の不安が少し解消された。」などの反応がありました。



(部活動体験の感想から)

- 先輩方が優しく教えてくれたり、接してくれたらして、とてもよかったうれしかった。
- 最後に先輩の練習を見せてもらったが、すごかった。
- バッティングが楽しかった。打った後ほめてくれてうれしかった。(野球部)
- いつもとちがう高いゴール、大きいボールは遠くから打って入るとうれしかった。(バスケットボール部)
- 難しかったけど、先輩たちのおかげで少しうまくなった。(卓球部)
- できるまでずっと見守ってくださって、できたらほめてくれてすごうれしかった。(吹奏楽部)



研究授業（小学校）

1月19日（金）、本年度最後の研究授業でした。子どもたちは、自分が選んだむかしばなしの「すきなところ」「すきなわけ」について、どんな言葉で説明すると分かりやすいか、タブレットを参考にしたり、友達の意見を聞いたりしながら考えました。

小学校 国語科

「むかしばなし大すきカード」でしようかいしよう
「むかしばなしをたのしもう」



タブレットのヒントを参考に
して考えました。



同じ昔話を選んだ
友達とグループに
なり、紹介し合
いました。



子どもたちが作った
「むかしばなし大すき
カード」は、小学校図書
室に掲示して、他の学
年の子たちに見てもら
っています。



乗り入れ授業

2月、小学校6年生の音楽科、図画工作科の授業で、中学校の先生による乗り入れ授業を行いました。音楽科は、中学校音楽科の高曲先生に、学習発表会の合奏の指導をしていただきました。また、図画工作科は、美術科の水谷先生に、卒業制作のオルゴール作成で、彫刻刀の使い方や彫り方などの指導をしていただきました。

子どもたちは、中学校の先生方からより専門的な指導やアドバイスをしてもらうことで、中学校の授業や先生に対する期待が高まったようです。



合奏指導の様子



図画工作科で指導して
いただいた児童の作品

6年生の感想から

（音楽科）

- 説明するとき、とても分かりやすく話してくださった。
- 楽器ごとにアドバイスをしてくださり、分かりやすかった。
- 音楽の始まるころをどうすればそろるか考え、みんなで息を合わせるときれいにそろうようになってうれしかった。

（図画工作科）

- 浮き彫りという専門的なわざを見せてもらいすごいと思った。教えてもらって自分でもできてうれしかった。
- 一つ一つ教えてもらったことが分かりやすく、迷わず浮き彫りや彫刻ができた。
- 小学校よりもう一段階上のことをやっているんだなと思った。他にどんな授業があるのか楽しみになった。
- 小学校よりもレベルの高い授業が受けられると分かって、嫌だった中学校も少し楽しみになった。